平成30（2018）年度　大阪市立大学大学院文学研究科

前期博士課程（修士課程）社会人特別選抜学生募集要項（再募集）

趣旨

文学研究科では、働きながら大学院で学びたい方や、社会経験を研究としてまとめてみたい方、あるいはもう一度なにかを専門的に学んでみたいと考えている方のために、「社会人特別選抜」の制度を設けています。

現代の社会は、知識や情報が日々、高度化、複雑化し、グローバルな交流もかつてない速さで進んでいます。このような社会では、自身の専門性に関する見識や能力をつねに更新する必要があることはいうまでもありません。文学研究科での教育・研究を通して、最先端の知識と深い洞察力を身につけ、職務のスキルアップへとつなげていただければと思います。

他方、本格的な高齢化社会を迎えるなか、皆さまのこれまでの様々な経験を専門的、学術的な観点から深化させたり、それをもとにした新しい学問的チャレンジの機会を提供することも、文学研究科の大きな役割です。長年に渡って培われてきた個人の知を、アカデミズムの枠を通すことで社会の共有財へと昇華させるお手伝いができればと考えています。

社会人特別選抜で入学された方も、制度上は一般選抜、外国人留学生特別選抜で入学された方とおなじ教育・研究プログラムで学んでいただきます。ただ実際の指導については、それぞれの就学目的や研究目標にあわせてきめ細かく対応して参ります。皆さまのご応募をお待ちしております。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈求める学生像〉

・人文科学・行動科学の専門領域に関する明確な問題意識と専門的知識を有する人

・社会的経験をふまえて人文科学・行動科学の専門領域の研究を志す人

〈入学者選抜の基本方針〉

筆答試験では、専門科目の習得度を、口述試験では提出された研究計画書の適確性を確認し、総合的に評価します。

※ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、以下をご参照ください。

http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/literature#policy

修　業　年　限

前期博士課程（修士課程）の標準修業年限は２年です。

なお、本研究科では、職業を有する、又は育児や介護等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを認める長期履修学生制度があります。詳しくは学生サポートセンター文学研究科教務担当にお問い合わせください。

１ 募 集 人 員

専　攻　名	入学定員	募集人員（今回）
哲　学　歴　史　学	１４名（一般選抜を含む）	**若干名**
人　間　行　動　学	１６名（一般選抜を含む）	**若干名**
言　語　文　化　学	２２名（一般選抜を含む）	**若干名**
アジア都市文化学	８名（一般選抜を含む）	**若干名**

注　学力試験の成績により合格者を出さない場合があります。

２ 出 願 資 格

以下のＡ及びＢの両条件を満たす者。

Ａ　次のいずれかに該当すること。

(1) 大学を卒業した者及び平成30年３月までに卒業見込みの者

(2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び平成30年３月までに授与される見込みの者

(3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年３月までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年３月までに修了見込みの者

(5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び平成30年３月までに修了見込みの者

(6) 専修学校の専門課程（修業年限が４年以上であること、その他の文部科学大臣が別に定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成30年３月までに修了見込みの者

(7) 昭和28年文部省告示第５号をもって文部科学大臣の指定した者

(8) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格（5）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年３月までに授与される見込みの者

(9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、当該研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10)　本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成30年３月31日現在22歳以上のもの

Ｂ　３年以上の職業その他の社会的経験を有すること。

注１　出願資格Ａ（8）により出願しようとする者は、平成29年11月24日（金）までに大学運営本部入試室までお問い合わせください。

２　出願資格Ａ(9)(10)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に学生サポートセンター文学研究科教務担当に申し出のうえ、平成29年11月30日（木）までに必ず学生サポートセンター文学研究科教務担当に必要書類を提出してください（郵送可。平成29年11月30日（木）【消印有効】）。

３　出願資格Ａ(10)については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者であっても、本研究科において個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたものです。

３ 事　前　相　談

出願しようとする者は、必ず出願前に志望専攻分野の教員に相談してください。また、事前相談は教員の出張等により出願に間に合わない場合がありますので、原則として出願期間の2週間前までにしてください。

志望専攻分野の教員の連絡先メールアドレスは、文学研究科のWebサイト内の「教員一覧」（http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/academics/staff）を御覧ください。

４ 出 願 書 類 等

1	入 学 願 書 （写真２枚）	① 本学所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 受験票と写真票には、縦４cm×横３cmの**同じ写真**（上半身、無帽で出願日より３か月以内に撮影したもの）をそれぞれ貼ってください。 ④ 履歴欄には、高校卒業以降の学歴・職歴をもれなく記入してください。 ⑤ 出願後の記載の変更は認めません。
2	卒業(見込)証明書	出身大学長、又は学部長等が作成したもの。(注) (本学文学部の卒業(見込)者、及び**出願資格Ａ(9)(10)により出願する者は、**提出する必要がありません。)
3	成 績 証 明 書	出身大学長、又は学部長等が作成したもの。(注) (本学文学部の卒業(見込)者、及び**出願資格Ａ(9)(10)により出願する者**は、提出する必要がありません。)
4	学位(学士)取得 (見込)証明書	出願資格Ａ(2)に該当する者は、提出すること。(注)
5	研 究 計 画 書	志望する専門分野について学習したこと、あるいは今後研究を行いたいことを4,000字程度にまとめたもの。Ａ４版(縦長)にパソコン等で横書きしてください(手書きも可)。１行当たりの字数、１頁当たりの行数の様式、文章の構成は自由です。
	※ 出願時に「研究計画書」を提出できない場合は、次の手順で期日延長を認めます。 ① ６「文学研究科 必要事項記入用紙」に必要事項を記入。 ② 学生サポートセンター文学研究科教務担当に郵送 ：平成30年１月25日（木）の消印有効 学生サポートセンター文学研究科教務担当に直接持参 ：平成30年１月25日（木）17：00まで (郵送の場合は、封筒に「研究計画書在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で**特定記録郵便**にて送付のこと。)	
6	文 学 研 究 科 必要事項記入用紙	①は該当者のみ、②については全員記入してください。
7	出願資格認定書	出願資格Ａ(9)(10)により出願する者のみ提出。
8	受験票等送付用 封 筒	本学所定の封筒に**362円**分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入したもの。
9	入 学 検 定 料	30,000円 郵便局の窓口で、本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。 **〈７ページ 10注意事項(3)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。〉**

(注) 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください(様式任意)。

５ 出 願 方 法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本学所定の出願封筒を使用し、下記の送付先へ**必ず書留速達郵便（EMSを含む）**により送付してください。ただし、本学に在学している者（研究生・研修生等を含む）については、下記出願期間中の10：00～17：00（12：00～12：45を除く）の時間に限り、学生サポートセンター文学研究科教務担当に直接提出することができます（本学所定の出願書類を使用し出願書類を提出すること）。

出 願 期 間	送 付 先
平成30年１月４日（木）～１月10日（水） 【10日消印有効】 **※ただし、１月11日（木）以降に到着したもののうち消印がないものについては、１月10日（水）までに郵便局の窓口に差し出されたことが確認できるものに限り受理します。**	〒558-8585 大阪市住吉区杉本３丁目３番138号 大阪市立大学 大学運営本部入試室

※　出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。
　１月22日(月)頃に発送の予定ですので、１週間経過しても到着しない場合は、学生サポートセンター文学研究科教務担当に連絡してください。

６ 選 抜 方 法

入学者選抜は、学力試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。学力試験会場は、本学杉本キャンパス（ＪＲ阪和線杉本町［大阪市立大学前］駅下車）です。
なお、詳細は受験票を送付する際に通知します。受験票は試験当日必ず持参してください。

＜学力試験＞

《哲学歴史学専攻》

日時等 ＼ 専門分野	２月14日（水） 13：30～16：30 筆答試験（200点） 専門科目（出題分野）	２月15日（木） 13：30～ 口述試験 （100点）
哲　　学	哲学概論・西洋哲学史に関する総合的問題	専門分野別に、筆答試験及び提出された研究計画書等について行います。 （１人あたり約30分）
日本史学	日本史学に関する総合的問題	
東洋史学	東洋史学に関する総合的問題	
西洋史学	西洋史学に関する総合的問題	

※ 各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

《人間行動学専攻》

日時等 ＼ 専門分野	２月14日（水） 13：30～16：30 筆答試験（200点） 専門科目（出題分野）	２月15日（木） 13：30～ 口述試験 （100点）
社 会 学	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）に関する総合的問題	専門分野別に、筆答試験及び提出された研究計画書等について行います。 （１人あたり約30分）
心 理 学	心理学概論・心理学研究法に関する総合的問題	
教 育 学	教育学概論・教育方法学	
地 理 学	地理学に関する総合的問題	

※ 各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

《言語文化学専攻》

日時等 / 専門分野	2月14日（水） 13：30～16：30 筆答試験（200点） 専門科目（出題分野）	2月15日（木） 13：30～ 口述試験 （100点）
国語国文学	国文学・国語学に関する総合的問題	専門分野別に、筆答試験及び提出された研究計画書等について行います。 （１人あたり約30分）
中国語中国文学	中国文学・中国語学・中国文化学に関する総合的問題	
英語英米文学	英米文学・英語学・英米文化学に関する総合的問題	
ドイツ語 フランス語圏 言語文化学	ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学 フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学 に関する総合的問題 ※※	
言語応用学	言語応用学に関する総合的問題 （言語理論・言語応用論・言語比較論・言語教育論等）	
表現文化学	表現文化学に関する総合的問題 （文化理論・表現文化論・表象文化論・比較表現論等）	

※　各専門分野とも、専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

※※　ドイツ語圏言語文化学を主として専攻する場合はドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学に関する総合的問題を、フランス語圏言語文化学を専攻する場合はフランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学に関する総合的問題を選択すること。

《アジア都市文化学専攻》

日時等 / 専門分野	2月14日（水） 13：30～16：30 筆答試験（200点） 専門科目（出題分野）	2月15日（木） 13：30～ 口述試験 （100点）
アジア都市文化学	アジア都市文化学に関する総合的問題（アジアの都市と文化に関する基礎的問題）	専門分野別に、筆答試験及び提出された研究計画書等について行います。 （１人あたり約30分）

※ 専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

7 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がいを有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する者は、平成29年11月30日（木）までに、学生サポートセンター文学研究科教務担当に申し出てください。

なお、平成29年12月１日（金）以降においても、可能な限り対応いたしますが、できる限り11月30日（木）までに申し出てください。

８ 合 格 者 発 表 等

(1) 合格者発表

日　　時	場　　所
平成30年３月２日（金）　10：00～	学生サポートセンター　メインホール

Webサイトでの合格者発表

大阪市立大学入試情報サイト（http://daigakujc.jp/ocu-in-goukaku/）に、合格者の受験番号の一覧を掲載します。

掲載期間：平成30年３月２日(金)10：00～３月８日(木)17：00

なお、いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

また、同日付で「合格者受験番号一覧表」を発送します。1週間経過しても到着しない場合は、学生サポートセンター文学研究科教務担当に連絡してください。

(2) 合格通知書

合格者発表当日に、**「合格通知書」**及び**「入学手続書類の交付について」**を送付します（手渡しでの書類交付はありません）。

(3) 入学手続

日　　時　　**平成30年３月23日（金）10:00～15:00**（ただし12:00～12:45を除く）

場　　所　　**入学手続の場所は、別途合格者に通知します。**

９ 学　　費

金額は次のとおりですが、平成30年度入学者の金額については変更されることがあります。

入　学　料	納付区分	「大阪市民及びその子」　注	２２２，０００ 円
		「その他の者」	３８２，０００ 円
授　　業　　料		年間　５３５，８００円	

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

注１　「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、平成29年４月１日以前から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を行う必要があります。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

２　「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類（入学手続日の属する月の１日以降に交付を受けたもの）」を提出して入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は、入学手続書類交付日にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。※既納の納付金は、還付いたしません。

学費のうち入学料については徴収猶予、授業料については減免等の制度があります。

詳細については、本学Webサイト【http://www.osaka-cu.ac.jp/（ホーム » 教育・学生生活 » 経済的支援制度）】及び入学手続書類交付日にお渡しする「入学料徴収猶予の取扱いについて」及び「授業料減免・分納の取扱いについて」を参照してください。なお、入学料徴収猶予制度を利用した者は入学辞退ができません。

10 注 意 事 項

(1) 出願受理後の出願取り消しは一切認めません。
(2) 学力試験の結果に関する照会には応じません。
(3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
・出願書類の不備等により受理されなかった場合
・重複して入学検定料を払い込んだ場合
※ 返還の方法等は、出願期間最終日より１か月以内に大学運営本部入試室までお問い合わせください。
(4) 入学願書に虚偽の記載をした場合､又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても、許可を取り消すことがあります。
(5) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。

過去の試験問題は、学生サポートセンター文学研究科教務担当で閲覧できます。
詳細は、学生サポートセンター文学研究科教務担当にお問い合わせください。

【問い合わせ先】
〒558-8585　大阪市住吉区杉本３丁目３番138号
大阪市立大学　学生サポートセンター文学研究科教務担当
TEL：06-6605-2353　　月～金曜日（祝日及び休業日を除く）９:00～17:00（ただし、12:00～12：45を除く）
FAX：06-6605-3649

大阪市立大学
OSAKA CITY UNIVERSITY

大学運営本部 入試室
〒558-8585　大阪市住吉区杉本３丁目３番138号
平成29年11月発行